現 場 説 明 書（技術的事項）

工事名称　　福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事

１．現場の状況

工事場所は学校構内であり、本工事期間中も構内では通常どおり学校業務が実施されます。ついては、学校業務に支障を及ぼさないよう、適切な工程管理を行ってください。

２．留意事項

①地元企業・地場製品の活用

受注者は、地元企業及び地場製品の活用に努めてください。

②建設リサイクル法の適用外

本工事は建設リサイクル法に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム（COBRIS）による計画書及び実施報告書を提出してください。

③現場代理人及び監理（主任）技術者等の配置

現場代理人及び監理（主任）技術者は、契約約款及び建設業法等の関係法令に違反しないよう適切に配置し、本工事の施工管理を行ってください。

④工程管理

工程管理については、学校管理者と十分に協議のうえ、授業及び学校行事に支障を及ぼさないよう適切に計画してください。また児童が使用する普通教室に係る工事は放課後、休校日、土日祝日及び長期休業期間（夏休み、冬休み等）を主体として施工することを想定し、学校運営に支障を及ばさない工程計画を策定してください。

⑤安全確保

工事期間中は労働災害の防止に加え、児童及び教職員等に対する公衆災害の防止に万全を期し、安全確保に必要な措置を適切に講じてください。

⑥工事車両の出入り

工事車両の出入口から道路へ泥等を持ち出さないよう十分留意してください。また、道路等を汚損した場合は、速やかに現状復旧を行ってください。

⑦既存工作物等の保護

工事により既存工作物等に損傷を与えないよう必要な対策を講じてください。万一損傷を与えた場合は、監督員及び学校管理者と協議のうえ、速やかに復旧してください。

⑧物品の移動

工事の遂行に支障となる物品等がある場合は、必ず施設管理者と協議のうえ、当該物品の移動について依頼してください。

⑨工事車両の駐車位置

工事車両の駐車位置は、学校管理者と協議のうえ決定してください。

⑩騒音・振動・粉塵対策

工事中の重機等による騒音・振動及び粉塵等が発生する作業を行う際は、十分な対策を講じてください。

⑪施工計画書の提出

工事の着手に先立ち、関係者との調整を行い、十分検討のうえ工事計画をまとめた施工計画書を作成し提出してください。また必要に応じて工種別施工計画書を作成し、提出してください。

⑫当初工程表の提出

当初工程表は契約後 14 日以内に提出してください。なお、作業工程については、監督員及び学校管理者と十分に協議調整のうえ作成してください。

⑬官公署への手続き

工事の施工にあたり官公署への手続きが必要な場合は、受注者の責任において速やかに行ってください。

⑭別途工事との調整

構内で別途工事が行われる場合は、当該工事受注者と調整を行い、円滑な工事の遂行に努めてください。

３．関連工事

無し

福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事

図面リスト		
図　番	図　面　名　称	縮　　尺
E-1	福山市電気設備工事特記仕様書	―――
E-2	照明器具姿図	―――
E-3	配置図	1/500
E-4	平面図	1/100

主務	担当次長	課長補佐	施設課長	管理部長

福山市教育委員会事務局　管理部　施設課

福山市電気設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1	工事名称	福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事
2	工事場所	福山市南手城町四丁目５番１０号
3	用途地域	
4	防火地域	・防火地域　・準防火地域　・指定なし
5	工事種別	・新築　・増築　・改築　㊀改修
6	敷地面積	㎡
7	建物概要	
	１）構造	鉄骨造
	２）面積	建築面積　㎡
		延べ面積　㎡

床面積	：	：
	：	：
	：	：
	：	：
	：	：

３）●●●

●●●

８　消防法に基づく防火対象物　　消防法施行令別表一　（７）項（　）
９　建築基準法施行規則に定める主要用途区分　（　　）

※　本工事の工期は工事検査期間として１４日を含んでいる。
※　契約締結後１４日以内に実施工程表を提出するものとする。
※　本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

Ⅱ　工事種目　（○印のついたものを適用する。）

電力設備工事		通信・情報設備工事	
1	構内配電線路工事	1	構内通信線路工事
2	動力設備工事	2	電話設備工事
③	電灯設備工事	3	情報表示設備工事
4	雷保護設備工事	4	拡声設備工事
		5	誘導支援設備工事
		6	インターホン設備工事
受変電設備工事		7	テレビ共聴設備工事
1	受変電設備工事	8	監視カメラ設備工事
		9	駐車場管制設備工事
電力貯蔵設備工事		10	自動火災報知設備工事
1	直流電源装置設備工事	11	防犯・入退室管理設備工事
2	交流無停電電源装置設備工事		
		中央監視制御設備工事	
発電設備工事		1	監視制御設備工事
1	発電設備工事（太陽光発電設備工事を除く）		
2	太陽光発電設備工事		

Ⅲ　電気設備工事仕様

１　共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、電気設備技術基準、内線規程、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和４年版（以下「電気標準仕様書」という。）、同営繕部設備・環境課監修　公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和４年版、改修工事の場合は同営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和４年版による。

建築工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。

（１）官庁手続き

受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の手続きを代行する。（新電力会社への電気使用続きは除く。関係官公署手続きは監督員の承諾後とする。）

（２）地元企業および地場製品の活用

受注者は、地元企業および地場製品の積極的な活用に努める。

（３）疑義に対する協議等

設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。

２　特記仕様

（１）項目は、番号に○印のついたものを適用する。

（２）特記事項は※および㊀印のついたものを適用する。

３　引渡し後、次に示す点検を行う。

・引渡し後点検（第１次点検）　引渡しの概ね１年後
・引渡し後点検（第２次点検）　引渡しの概ね２年後

章		項目	特記事項
一般共通事項	①	適用基準等	・国土交通省住宅局住宅総合整備課監修　公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年版） ㊀建設経済局建設業課、住宅局建築指導課監修 建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編） ㊀建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達　建築工事安全施工技術指針 ㊀建築基準法、消防法、その他関係法令
	②	監理(主任)技術者	受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。 ・適用する　㊀適用しない
	③	電気保安技術者	
	④	施工管理	受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。 ・施工体制台帳（建設業法等に従って作成し、写しを提出する。） 技術者台帳（施工体制台帳に添付） 監理技術者、主任技術者（下請を含む）及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。 ※施工体系図（建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。）
	⑤	電気工事士	自家用電気工作物の施工は、第１種電気工事士により行う。
	⑥	機器材料等	機器材料の製造所、製品及び施工業者等は、特記されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、（社）公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出する。（電気標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することができる。） 工事に使用する機器及び材料は、アスベストを含有しないものとする。
	⑦	発生材の処理	・引渡しを要するもの（　　） ・現場において再利用を図るもの（　　） ※再資源化を図るもの ・アスファルトコンクリート　・コンクリート　・木材 ・コンクリート及び鉄からなる建設資材 ㊀上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「リサイクル法」という。）「資源の有効な利用の促進に関する法律」（以下、「資源有効利用促進法」という。）、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下、「廃棄物処理法」という。）その他関係法令等によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に基づき適正に処理する。 ㊀建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ）（財）日本建築情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータ登録を行うものとする。 また、リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。

	工事着手前	工事完了時
搬　入	再生資源利用計画書	再生資源利用実施書
搬　出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書

なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。
※本工事で発生する建設副産物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物税の課税されるので適正に処理する。
なお、本工事では広島県産業廃棄物税相当額を含んでいる。

⑧	工事及び完成写真	建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂第２版）－建築設備編－」によるほか特記がない場合は、以下による。

分　類	規　格	撮影枚数	提出部数
施工前	Ｌ版程度（カラー）	必要に応じた数	1
施工中	Ｌ版程度（カラー）	必要に応じた数	1
施工後	Ｌ版程度（カラー）	必要に応じた数	1
完　成	Ｌ版程度（カラー）	各　室　４　面	1

※完成写真は、写真帳（Ａ４版）を検査後すみやかに提出する。
・原版の提出　・する（　・完成時のみ　・全て　）　㊀しない

⑨	完成時の提出図書	完成後は速やかに次の図書を提出する。 ㊀竣工図　○完成図　㊀承諾図　㊀施工図　・（　　） ㊀Ａ３版を２つ折りにして製本　（　１）部 ㊀竣工図電子データ（施工図含む）　一式 （「竣工図電子データ作成要領」による。） ㊀保全に関する資料（設備機器類及び一連の装置等の取扱い要領を記載した説明書等） ※その他電子データ等の提出形状及び方法等は、監督員の指示による。
10	別契約の関連工事との調整	・別記工事区分表による。 ※契約書に基づく関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。 ・建築工事等に伴う足場及び安全仮囲いは、無償にて使用できる。
⑪	施工中の安全確保	・同一場所にて別契約の関連工事等が行われる場合は、労働安全衛生法第３０条第２項に基づき、当該工事について、同条第１項に規定する措置を講ずべき者として本工事現場代理人を指名する。 ・労働安全衛生法第１５条に基づく統括安全衛生責任者を選任したときは、本契約後直ちに「統括安全衛生責任者選任届出書」（任意書式）を提出すること。 ・本工事は、交通誘導員として　　人を見込んでいる。交通誘導員の配置については、実施仮票（原本）および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い、監督員に提出する。
⑫	工事実績情報システム（CORINS）の登録	受注者は、次表に従い、工事実績情報システム（CORINS）へ登録する。 登録内容について、あらかじめ監督員の確認を受けたのち、次表の期間内に登録申請を行う。ただし期間には、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。

請負金額	工事受注時	登録内容の変更時	工事完成時
500万円以上	契約後10日以内	変更契約後10日以内	工事完成後10日以内

変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う（請負代金のみ変更の場合、登録不要）
※登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。
なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる（登録要）

⑬	情報共有システム	本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。 本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。 運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）」及び「情報共有システム利用手引（建築工事）」によるものとする。 ・　発注者指定型 共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。 受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。 ㊀　受注者希望型（契約時の請負金額が５００万円以上のものに限る） 工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。 その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。
14	電線類	特記以外はＥＭ電線・ケーブルを使用する。ケーブルラック・ボール等へ電線類を結束する場合は、綿紐・ビニール被覆バインド線などを使用する。
15	導入線	長さ1m以上の通線を行わない配管には、1.2mm以上の導入線（樹脂被覆鉄線等）を挿入する。
16	ねじなし電線管の使用	薄鋼電線管を使用することになっている部分は、同一外径のねじなし電線管を使用してもよい。（ただし、屋外配管布設時はねじなし電線管を使用しない。） 溶融亜鉛めっき電線管の接続は防水ねじなしカップリングとする。
17	屋上スラブ配管その他	屋上スラブ内配管は、行わない。（天井のない部分は別途協議する。） スラブ厚の1/4を超える外径の配管（31を超えるもの）は、打込みをさける。 盤まわりの配管相互は、30mm以上離し整然と配列する。
18	合成樹脂可とう電線管	特記なき場合は、ＰＦＳ（ＰＦ１重）とする。
19	防火区画の貫通処理及び予備配管施工	・防火区画の貫通部の処理は、建築基準法令に適合する工法とする。 ・天井内の区画壁には、貫通する予備配管（31）を２本設置する。
20	プレートの材質	・ステンレス製　・樹脂製　・新金属　・その他（　　）
21	カバープレートの表示	動力 Ⓟ　電灯 Ⓛ　電話 Ⓣ　電気時計 Ⓒ　インターホン Ⓘ 放送 Ⓢ　テレビ共聴 Ⓣ　防犯 Ⓢ　自火報 Ⓐ　ＯＡ Ⓞ
22	ハンドホール	印のシールを貼る。 構造は完全防水型とし、蓋にゴムパッキンをはめ、４ヶ所をステンレスボルトで締付ける構造とする。ハンドホール内の行先表示板はアクリルプレート据り込み文字とする。 蓋の記号表記（・鋳型流込み　・電力　・電気　・電話　・弱電） 既設ハンドホールの作業時は清掃、水抜きを行う。
23	鋼管柱・外灯ポール	発錆防止のため、コンクリート根巻きを行う。
24	埋設標示等	接地標示板（・黄銅板製　・ステンレス板製） 標示柱（・鋳鉄ダクタイル打込柱　・コンクリート柱　・キャッツアイ） 標識シート（Ｗシート150mm）（・高圧6600Ｖ　・低圧　・その他）
25	埋設深さ	特記なき場合は、ＧＬ－600以上、舗装のある場合は路盤下－600以上とする。
26	接地工事	Ａ種接地、Ｂ種接地、Ｃ種接地工事の接地極は、特記なき場合鋼板とする。
27	地中配線	地中配線はハンドホール内で余長を取り（1m程度）回路表示をする。
28	結露防止	外気に面する壁、スラブ等で打込みとなる位置ボックスは、保温、結露防止処理を行う。
29	耐震施工	設備機器の固定は、建設大臣官房官庁営繕部監修　官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説（平成８年版）及び建築設備耐震設計・施工指針（２０１４年版）による。 建物の種別（・特定の施設　・一般の施設）
		重要機器（・配電盤　・発電設備　・交換機　・直流電源装置 ・ＵＰＳ装置　・火災報知受信機　・中央監視装置　・　　）
30	分電盤・配電盤	分電盤各回路の名称記入は刻印又はタイプ打ちとし、図面ホルダーを取付、回路図面を挿入する。配線用遮断器の遮断容量は、次の値以上とする。 主遮断器の遮断容量は5kA以上とし、分岐用遮断器は、主遮断器フレーム容量が50AF以下の場合 2.5kA以上とし、50AFを超える場合は5kA以上とする。ただし、改修工事等の場合は特記による。チャンネルベースに用いる鉄板厚は3.2mm以上とし、亜鉛めっき処理とする。 色彩の決定については監督員の指示による。

位置ボックス類	内面	調合ペイント　絶縁ワニス	１回塗り
	露出	調合ペイント	２回塗り以上
配管類	露出	調合ペイント	２回塗り以上
支持金具	露出	さび止め・調合ペイント	各２回塗り以上

・露出配管の塗装する部分（・居室廊下等　・屋外　・ＥＰＳ内　・　　）
なお取付、塗装後は、傷のつかないように十分養生する。
屋外部分の支持金物はステンレス製、又は溶融亜鉛めっき処理とし必要に応じ塗装する。
色彩の決定については監督員の指示による。

㉜	施工調査	（原則として屋内取付はマンセル値2.5Y9/1、屋外取付は建物に合わせる。）
㉝	その他	事前調査　調査項目（本工事範囲において着工前に納まり等の調査を行う。） ・工事着手に先立ち、設計図面（Ａ３版縮小）製本を提出する。　（１）部

仮設工事			
	①	工事現場仮囲い	・ナイロンロープ張り　・木製仮囲い　・鋼板仮囲い　㊀その他（三角コーン表示）
	2	受注者事務所等	・敷地内へ建てることができる。　・できない
	③	工事用水	構内既存の施設　・有償で利用できる　・無償で利用できる　㊀利用できない
	④	工事用電力	構内既存の施設　・有償で利用できる　・無償で利用できる　㊀利用できない
	5	引渡しまでの光熱費	・本引込みより引渡しまでの基本料金　・受注者負担　・別途 ・本引込みより引渡しまでの使用料金　・受注者負担　・別途

電力設備工事			
構内配電線路	1	電気方式	・三相3線式　・6.6kV　・400V　・200V ・単相3線式　100/200V ・単相2線式　・100V　・200V
	2	施工方法	・地中配線（・ＦＥＰ　・ＨＩＶ-Ｅ　・その他　　） ・架空配線　電柱（　・遠心力鉄筋コンクリート柱　・鋼管柱　・　　） 支線（　・要　　・不要　）　支柱（　・要　　・不要）
	3	その他	・構内柱に所有者名を表示する。
幹線動力設備	1	電気方式	幹線　・三相3線式　●● Ｖ　・単相2線式　●● Ｖ 分岐　・三相3線式　●● Ｖ　・単相2線式　●● Ｖ
	2	機器への接続等	・電動機等への接続　・本工事　・別途工事 ・動力コンセント設置の場合はプラグ付とする。 ・ＰＳ内及び主要個所へは、幹線名称を表示する。
電灯コンセント設備	1	電気方式	・単相2線式100Ｖ　・単相2線式200Ｖ　・直流2線式100Ｖ　・単相3線式100/200Ｖ
	2	機器・器具類	４連以上のスイッチは、ネーム付きとする。 換気扇及び天井扇は、パイロットランプ、ネーム付きとする。 ハイテンションアウトレットは次による。（・外部固定　・上下動型　・　　） 平行型以外のコンセントはプラグ付きとする。 コンセントのプレートは回路番号を表示する。
照明器具供給取付	④	① 照明器具	特記なきは、LED照明器具とする。 ~~湿気のある場所に設置する器具は全て接地する。~~ 上記以外は特記による。
		2 非常照明	光源はLED光源とし、「非常用照明器具技術基準（JIL5504）」の規格とする。 ・電池内蔵型　・電池別置型
		3 誘導灯	「誘導灯器具及び避難誘導システム用装置技術基準（JIL5502）」の規格とする。
		④ 照度測定	・非常照明　（　・測定（　）個所　・設置した各部屋　２ヶ所以上　）
		5 予備品等	㊀一般照明　監督員と協議による。 特記による。
雷保護設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・受雷部取付　・接地極埋設
	2	受雷部	・突針　・棟上げ導体　・金属製手すり（別途）等
	3	避雷導体	・建築構造体利用　・引下げ導体
	4	接地極	・建築構造体利用 （建築基礎完了時等、構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。） ・接地極埋設・試験用接続端子箱取付
	5	仕様詳細	・別図避雷設備仕様（　／　図）による。
	6	適用規格	・JIS A 4201:1992　・JIS A 4201:2003　・JIS Z 9290:2019

受変電設備工事			
受変電設備	1	電気方式	一次電圧　三相3線式　6.6kV 二次電圧　・三相3線式400Ｖ　・三相3線式200Ｖ　・単相3線式100/200Ｖ
	2	配電盤構造	受電設備容量　・動力（　　）kVA　・電灯（　　）kVA ・キュービクル式配電盤（　・屋外型ＳＵＳ屋根　・屋内型　）・開放型配電盤
	3	主遮断装置	・ＰＦ－Ｓ　・ＣＢ　・（　　）
	4	機器類	変圧器（自冷式、最大値残針付温度計）　・油入　・モールド 進相コンデンサ（保護接点、放電装置付）　・油入　・モールド　・ガス絶縁式 リアクトル（警報接点付）　・油入　・モールド　容量（　　）%
	5	計器類	・機械式（広角度目盛）　・電子式（最大需要電流計は電気式のみ） ・最大値残針付　・警報接点付
	6	デマンド監視装置	・本工事　・別途工事　・なし
	7	盤内取付装置	・換気扇（サーモ付）　・照明（　・扉連動スイッチ　・手動　）　・（　　） ※キュービクル内部温度が４０℃以内となるよう換気計算を行う。（周囲温度t_o：34.1℃） 参考：日本配電制御システム工業会規格
	8	仕様詳細	・別図受変電設備仕様（　／　図）による。
	9	予備品	・電気構造仕様書によるほか電力ヒューズ現用定格値のものを現用数とする。

電力貯蔵設備工事			
直流電源装置	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器取付
	2	用途	・非常照明器具用電源　・受変電設備制御用電源　・監視盤用電源
	3	蓄電池	・ＨＳ型鉛蓄電池（　）Ah　・ＭＳ-Ｅ型鉛蓄電池（　）Ah ・リチウム二次電池（　）Ah　・＿＿＿蓄電池（　）Ah
	4	仕様詳細	・別図直流電源設備仕様（　／　図）による。
	5	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。
交流無停電電源装置	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器取付
	2	UPS	・常時インバータ給電方式　・ラインインタラクティブ方式　・常時商用給電方式 ・簡易形
	3	用途	・（　　）
	4	出力電気方式	・単相2線式　・単相3線式　・三相3線式
	5	出力電圧	・100Ｖ　・100/200Ｖ　・200Ｖ
	6	定格出力	（　　）kVA　（　　分補償）
	7	蓄電池	・ＨＳ型鉛蓄電池（　）Ah　・ＭＳＥ型鉛蓄電池（　）Ah　・　蓄電池（　）Ah
	8	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。

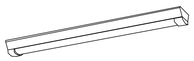
発電設備工事			
発電設備（太陽光発電設備を除く）	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器取付
	2	発電方式	・ディーゼル　・ガスエンジン　・ガスタービン　・マイクロガスタービン ・燃料電池　・コージェネレーション　・風力　・（　　）
	3	出力電気方式	・単相2線式　・単相3線式　・三相3線式
	4	出力電圧	・6.6kＶ　・105Ｖ　・210Ｖ
	5	機器能力	・発電能力（　　）kVA以上　・排熱回収（　　）kcal以上
	6	原動機出力	（　　）kW以上
	7	始動方式	・電気始動方式　・空気始動方式
	8	構造	・キュービクル形（　・屋外型ＳＵＳ屋根　・屋内型　）　・オープン形
	9	防油堤	・本工事（　・コンクリート製　・鋼鈑製　）　・別途工事
	10	燃料	・Ａ重油　・軽油　・灯油　・都市ガス
	11	仕様詳細	・別図発電設備仕様（　／　図）による。
	12	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。
太陽光発電設備			風圧荷重計算等は建築基準法によるが、設計指数は次の通りとする。 設計用基準風速　V_o：32m/s その他の係数は　風圧用途係数Ⅰ：1.16（通常1.0極めて重要な太陽光発電1.32） 地表面粗度区分：Ⅰ（極めて平坦で障害物がない場合の数値） 地上垂直積雪量Z_s：0.3m（福山地区） 地震地域係数Z：1.0（1.0～0.7） 地震用途係数Ⅰ：1.25（通常1.0極めて重要な太陽光発電1.5） 仕様詳細は別図発電設備仕様（　／　図）による。

通信・情報設備工事			
構内通信線路	1	地中配線	・ＦＥＰ　・ＨＩＶＥ　・その他（　　）
	2	架空配線	電柱（　・遠心力鉄筋コンクリート柱　・鋼管柱　・　　） 支線（　・要　　・不要）
電話設備	1	工事範囲	・配管　・配線　（　・端子盤間ケーブル　・電話機用ケーブル　）
	2	アウトレット	・機器取付（　・端子盤　・交換機　・電話機　） ・ノズルプレート　・モジュラー（　・2P　・4P　・　Ｐ　）
	3	機器仕様詳細	・別図電話設備仕様（　／　図）による。
情報表示設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	電気時計	親時計（　・水晶式（時刻規正機構付）　・　　） ・壁掛型（　）回線　・キャビネット収容型（　）回線　・（　　）（　）回線
			子時計 ・壁掛式　・壁埋込式
	3	表示装置	表示盤 ・発光ダイオード式　・マグネットユニット式　・プラズマ式　・液晶式
	4	仕様詳細	・別図情報表示設備仕様（　／　図）による。
	5	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。
拡声設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	増幅器	・非常放送　局　Ｗ（　・専用　・業務用兼用　）　・一般放送　局　Ｗ ・卓上型　・壁掛型　・ラック収容型　・デスク型（　・片増型　・両増型　）
	3	スピーカ	・壁掛型　Ｗ　・天井型　Ｗ　・屋外ホーン型　Ｗ　・　Ｗ
	4	機器仕様詳細	・別図拡声設備仕様（　／　図）による。
支援誘導設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	誘導支援装置	・音声誘導　・身障者用インターホン　・トイレ呼出装置
	3	仕様詳細	・別図誘導支援設備仕様（　／　図）による。
インターホン設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	電源	・AC100Ｖ　・乾電池
	3	型式	・親子式　・相互式　・住戸用自火報式 ・テレビ（　・有　・無　）
	4	通話方式	・同時通話式　・交互通話式
	5	機器仕様詳細	・別図インターホン設備仕様（　／　図）による。
テレビ共聴設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	機器類	・一般用　・共聴用　・ＢＬ優良住宅部品　・ＮＨＫ仕様適合品
	3	受信波	・ＵＨＦ　・ＢＳ　・ＣＳ　・ＣＡＴＶ
	4	増幅器	・Ｕ（　dB）　・ＢＳ（　dB）
	5	電界強度測定	・要（・受信レベル　・ＢＥＲ　・ＭＥＲ）　・不要
	6	機器仕様詳細	・別図テレビ共聴設備仕様（　／　図）による。
	7	その他	分岐器、分配器、直列ユニット等はＵ・ＢＳ共用型とし、直列ユニットには75Ωのプラグを附属する。 ・4K、8K対応機器（周波数帯域3.224MHzに対応した機器）を使用する。 （増幅器、分配器、テレビ端子等）
監視カメラ設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	仕様詳細	・別図監視カメラ設備仕様（　／　図）による。
	3	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。
駐車場管制設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
	2	検知器	・光電式　・ループコイル式
	3	仕様詳細	・別図駐車場管制装置仕様（　／　図）による。
	4	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。
自動火災報知設備	1	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付　・音声合成登録
	2	火災報知設備	・単独型　・複合型　・自立型　・壁掛式
		受信機	火災報知設備受信機（　）型（　）級（　）回線　・副受信機（　）回線
		連動設備	機能（　・蓄積式　・住戸型　）
			連動（　・非常放送　・消火栓　・誘導灯　・電気錠　・光警報　・　）
			送受話器（　）台
			警報区域一覧図（　・アクリルエッチング　・カラーコピー　・　）
			表示警戒区域銘板は白地黒文字エッチングとする。（Ｒ型は除く）
	3	連動操作装置	連動制御器（　）回線（遠方復帰機構（　）回線（　　））
			制御内容（　・防火戸用　・防火ダンパ用　・防火シャッター用　・防煙垂れ壁用　）
	4	非常警報装置	・一体型　・複合装置型
	5	その他消防設備	・非常通報設備　・漏電火災警報設備　・
	6	ガス漏れ警報装置	ガス漏れ警報装置（　受信機（　）回線（　・ＬＰガス用　・都市ガス用　）
	7	LPガス漏れ遮断設備	・遮断弁制御器（　）台
防犯・入退室管理設備	11	仕様詳細	・別図防犯設備仕様（　／　図）による。
			・別図入退室管理設備仕様（　／　図）による。
	2	工事範囲	・配管　・配線　・機器等取付
中央監視制御設備工事	1	監視制御設備	・配管　・配線　・機器取付
	2	監視盤	・警報盤　・監視制御装置
	3	監視制御方式	・監視操作装置（　・グラフィックパネル　・液晶ディスプレイ（汎用ＰＣ）　） ・信号処理装置（　　） ・記録装置（　　）
	4	交流無停電電源装置	・製造者の標準とする。
	5	仕様詳細	・別図中央監視制御設備仕様（　／　図）による。
	6	予備品	予備品は製造者の標準品一式とする。

A4	LED照明器具 直付型
A41	LED16.3W 2500 lm 5000K
A42	LED36.3W 6900 lm 5000K
A41M	LED16.3W 2430 lm 5000K 人感ｾﾝｻ付
A42M	LED43.1W 6710 lm 5000K 人感ｾﾝｻ付

電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

A4	LED照明器具 直付型
A41S	LED16.3W 2390 lm 5000K 防湿・防雨 SUS
A42S	LED32.5W 5200 lm 5000K 防湿・防雨 SUS

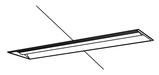


電圧１００～２４２Ｖ
本体：ステンレス（高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
ＩＰ２３防湿型、Ｒａ８３

A2	LED照明器具 直付型
A21	LED11.6W 1600 lm 5000K
A22	LED21.8W 3200 lm 5000K
A21M	LED11.6W 1550 lm 5000K 人感ｾﾝｻ付

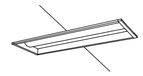
電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

B4	LED照明器具 埋込型
B41	LED16.3W 2420 lm 5000K
B42	LED31.9W 5040 lm 5000K



電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

B2	LED照明器具 埋込型
B21	LED11.6W 1550 lm 5000K
B22	LED20.1W 3100 lm 5000K
B21M	LED11.6W 1500 lm 5000K 人感ｾﾝｻ付



電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

C4	LED照明器具 直付型(笠なし)
C41	LED16.3W 2500 lm 5000K
C42	LED31.9W 5200 lm 5000K

一般タイプ、２５００ｌｍタイプ
消費電力１６．３W、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

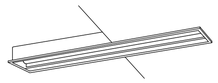
C2	LED照明器具 直付型(笠なし)
C21	LED11.6W 1600 lm 5000K
C22	LED20.1W 3200 lm 5000K

電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

D	LED黒板灯 直付型
DA	LED20.6W 2900 lm 5000K

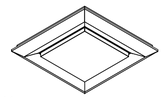
電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

D	LED黒板灯 埋込型
DB	LED20.6W 2790 lm 5000K



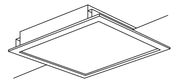
電圧１００～２４２Ｖ
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

E	LEDスクエア照明 直付・埋込兼用型
EA	LED31.9W 4500 lm 5000K □470
EB	LED41.5W 6500 lm 5000K □570
EC	LED49.7W 8000 lm 5000K □720



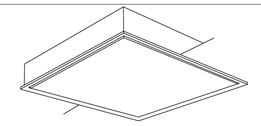
電圧１００～２４２Ｖ
調光タイプ（約１０～１００%）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
点灯ユニット（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

FA	LEDスクエア照明 埋込 □600以下



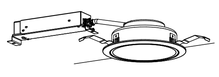
電圧：１００～２４２Ｖ
光束維持時間：４００００時間（光束維持率８５%）、Ｒａ：８３
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
パネル：アクリル（乳白）
昼白色（５０００Ｋ）

FB	LEDスクエア照明 埋込 □600超



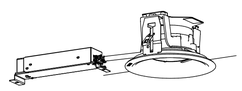
電圧１００～２４２Ｖ
光束維持時間：４００００時間（光束維持率８５%）
本体：亜鉛鋼板（ホワイト）
枠：鋼板（高反射白色粉体塗装）
パネル：アクリル（乳白）
Ｒａ８３

G	LEDダウンライト
G27	LED7.0W 1045 lm 5000K



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
Ｒａ８５、拡散タイプ
電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０

G	LEDダウンライト
G27WP	LED7.0W 970 lm 5000K



ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、防雨型
Ｒａ８５、拡散タイプ
電圧：１００－２４２Ｖ
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）
枠：アクリル（透明）、埋込穴φ１５０

H	LEDブラケットライト
H30	LED10.7W 965 lm 5000K

Ｒａ８３
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
電圧１００Ｖ
防湿型・防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式
プラスチック（ホワイト）
カバー：アクリル（乳白）

I	LEDブラケットライト
I60	LED7.0W 696 lm 2700K

Ｒａ８０
電圧１００Ｖ
防湿型、ネジ込み方式、天井直付型・壁直付型
カバー：プラスチック（乳白）、（ホワイト）
光源寿命４００００時間（光束維持率７０%）

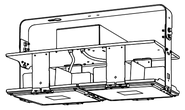
J	LEDシーリングライト
J35	LED27.6W 3699 lm 6500K

Ｒａ８３
電圧１００Ｖ
ソフトターン方式
カバー：アクリル（乳白つや消し）
丸型フランジ付、蓄光スイッチつまみ付
リモコン（１００%～５%）調光、専用リモコン送信器同梱

K	LEDミラーライト
K20	LED9.5W 840 lm 5000K

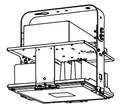
電圧１００Ｖ
拡散タイプ、天井直付型・壁直付型
カバー：プラスチック（乳白）
両面化粧タイプ

L	LED高天井照明
L100	LED175W 32000 lm 5000K



電圧２００～２４２Ｖ
Ｒａ７０、広角タイプ、直付型
光束維持時間６００００時間（光束維持率８５%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：亜鉛鋼板
約５～１００%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（３．７ｋｇ）

L	LED高天井照明
L40	LED112W 21300 lm 5000K
L70	LED135W 25000 lm 5000K



電圧２００～２４２Ｖ
Ｒａ７０、広角タイプ、直付型
光束維持時間６００００時間（光束維持率８５%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）
アーム：亜鉛鋼板
約５～１００%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２．５ｋｇ）

M	LEDブラケットライト
M20	LED10W 990 lm 5000K

ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵
防湿型・防雨型
Ｒａ８３
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
電圧１００～２４２Ｖ
本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）
天井直付型・壁直付型、保護等級：ＩＰ２３

N4	LED照明器具 直付型
N41	LED16.3W 2390 lm 5000K 防湿・防雨
N42	LED32.5W 4940 lm 5000K 防湿・防雨

電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）
＋アクリルコーティング
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
ＩＰ２３防湿型、Ｒａ８３

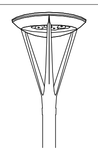
N2	LED照明器具 直付型
N21	LED6.0W 790 lm 5000K 防湿・防雨
N22	LED11.6W 1520 lm 5000K 防湿・防雨

電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装）
防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）
＋アクリルコーティング
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
ＩＰ２３防湿型、Ｒａ８３

O	LED防犯灯
O20	LED9.0W 1000 lm 5500K

防まつ型、明るさセンサなし
電圧１００Ｖ
Ｒａ７０
光束維持時間６００００時間（光束維持率８０%）
本体：ＡＳＡ樹脂（クールホワイト）
前面パネル：アクリル
保護等級：IP44、雷サージ１５ｋＶ

P	LED屋外ポール灯
P250	LED58W 6000 lm 5000K



電圧：１００－２４２Ｖ、Ｒａ７０、全周配光タイプ
本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック）
グローブ：（透明つや消し）
光束維持時間６万時間（光束維持率７０%）
上方光束比０～５%、耐雷サージ１５ｋＶ、耐風速６０ｍ
落下防止ワイヤー付

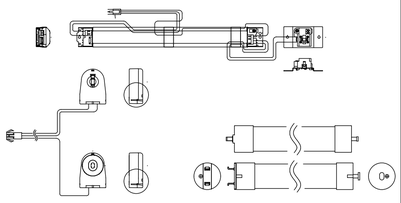
Q4	LED照明器具 直付型
Q42	LED43.1W 6720 lm 5000K

電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

Q2	LED照明器具 直付型
Q21	LED11.6W 1600 lm 5000K

電圧１００～２４２Ｖ
本体：亜鉛鋼板、反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
Ｒａ８３

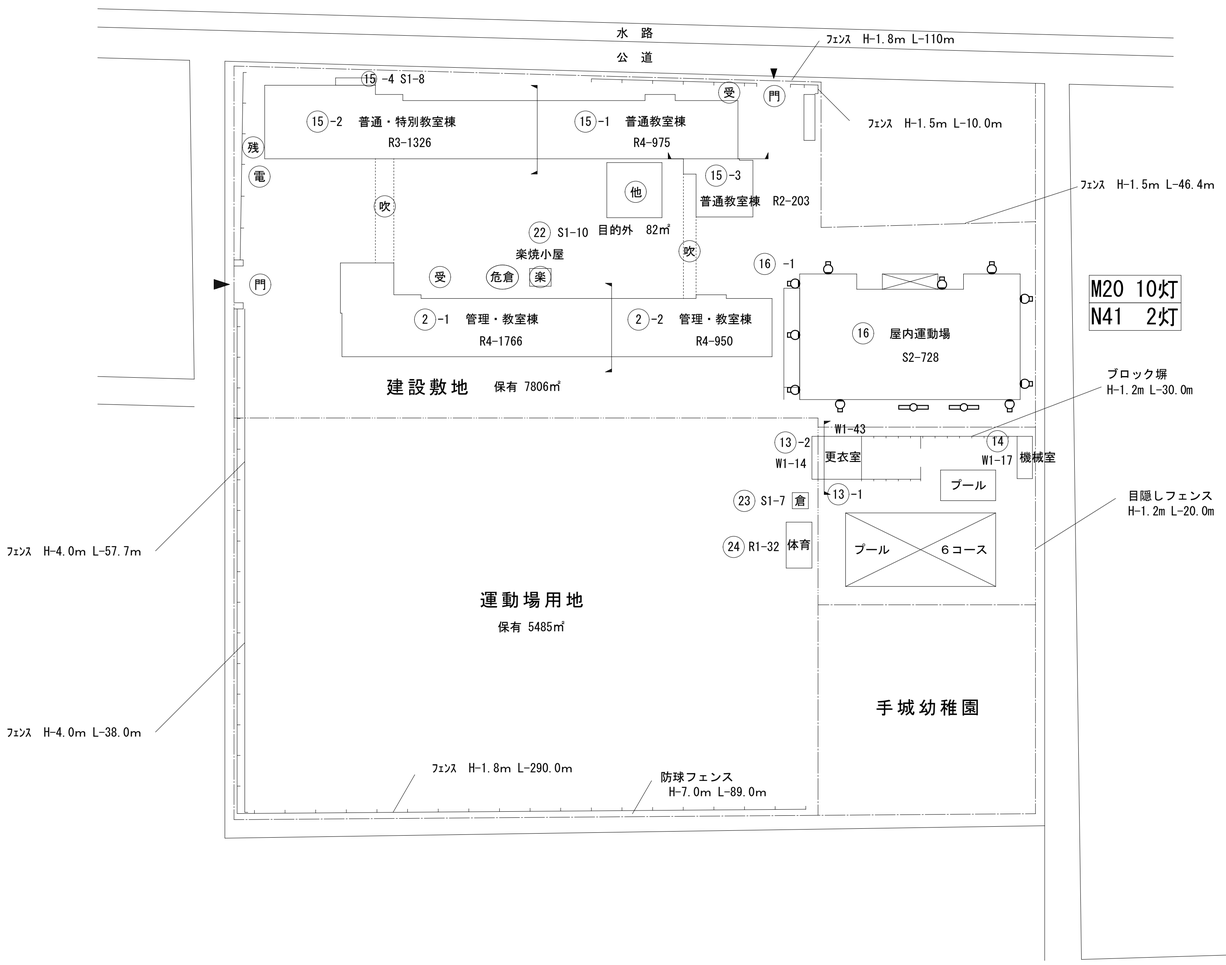
SP-1	器具リニューアル（直管ＬＥＤランプ２本）



※形状・灯数に合ったものを選定する。
※（一社）日本照明工業会規格(JEL801）のGX16T-5口金とする。

工事名	福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事		
図面名称	照明器具姿図	２０２６年　２月	図面ＮＯ．
福山市教育委員会事務局　管理部　施設課		A1：100% A3：50%	E-2

方 位
NORTH
（北に矢印を付す）



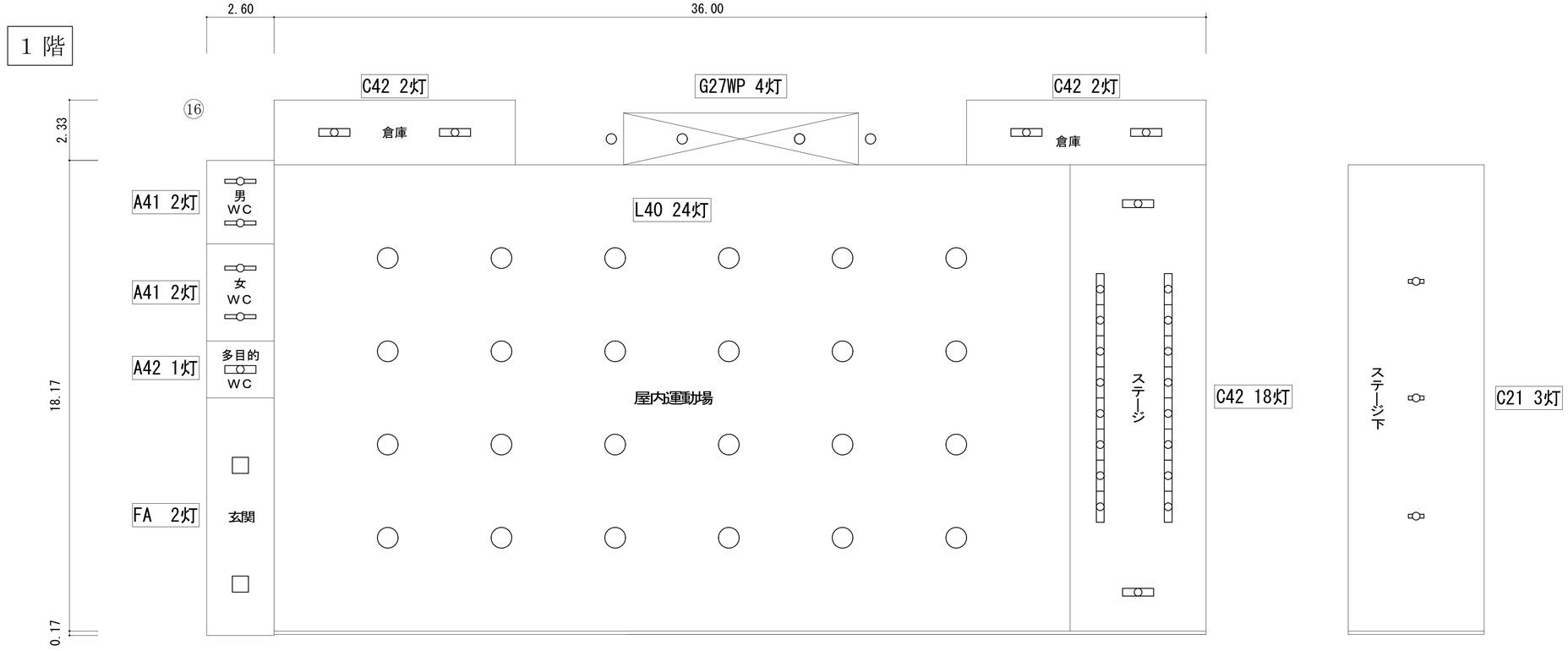
配置図 S=1/500

工事概要

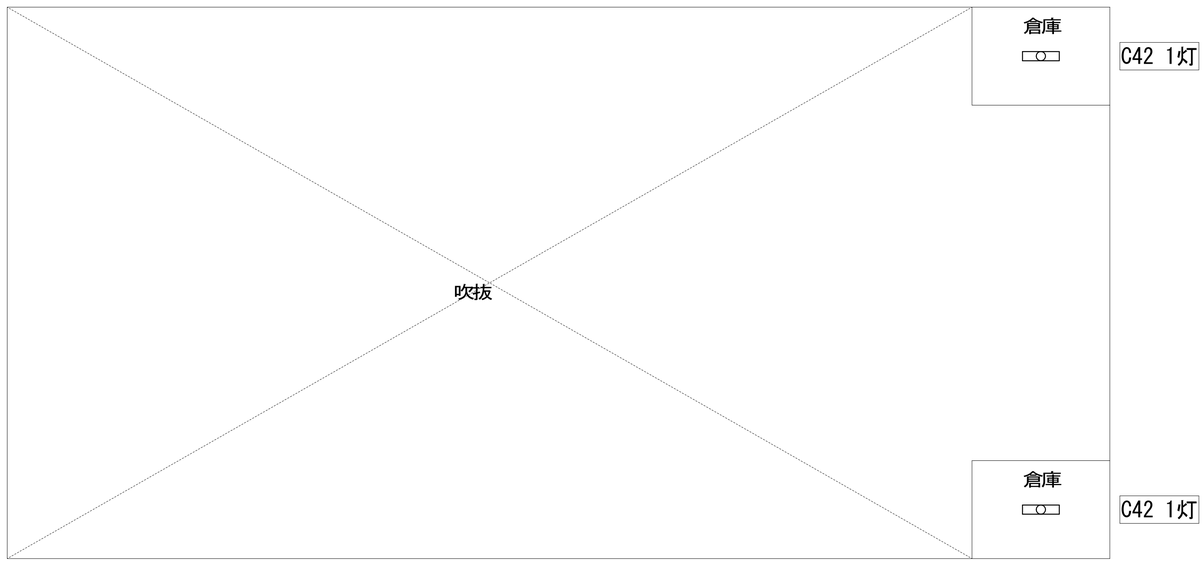
・配置図・平面図に図示された照明器具をLED照明器具に取り替える。
　「親機○」、「子機○」の記載がある便所は、人感センサー制御となるよう改修する。
　　○はそれぞれの個数を示す。既設照明スイッチは撤去とする。
・図面上に「L」の添記がされた照明器具は、既設LED照明器具を表す。
　取外ししたLED照明器具は、監督員と協議の上、施設内に引き渡しとする。
・学校と協議し、学校運営に支障が少ないよう工事期間を設定する。
・工事による粉塵等の発生を抑制する。
・工事に伴い支障のある児童・生徒の物品の移動については、学校と協議する。
・器具取替後は脱落することがないよう確認を徹底する。

		工 事 名	福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事	
２０２６年　２月	A1：100% A3：50%	図 面 名 称	配置図	図 面 Ｎ Ｏ．
福山市教育委員会事務局　管理部　施設課		主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 施設課長 / 管理部長		E-3

1 階



2 階



各階平面図 S=1/100

		工 事 名	福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事
２０２６年　２月	A1：100% A3：50%	図 面 名 称	平面図
福山市教育委員会事務局　管理部　施設課			図 面 Ｎ Ｏ． E-4

主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	管理部長

参考数量書

§工事名称　　福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事

§工事場所　　福山市南手城町四丁目５番１０号

特記事項

1　この数量書は、福山市建設工事請負契約約款１条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。
従って、契約後の変更等を含意するものではありません。

2　数量の算出は次の基準によっています。

※「建築数量積算基準・同解説」　（建築工事積算研究会制定）

※「公共建築設備数量積算基準・同解説」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

設　計　書

工事名称　　福山市立手城小学校ＬＥＤ照明設備改修工事

工事場所　　福山市南手城町四丁目５番１０号

ＬＥＤ照明設備改修工事　　一式
・手城小学校　７４灯
屋内運動場　S造

福　山　市

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
直　接　工　事　費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
小学校	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
手城小学校	1	式		
計				

手城小学校

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
計				

手城小学校

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯設備	屋内運動場 S造	1	式		
電灯設備	産廃処分費　補助対象外	1	式		
計					

手城小学校	電灯設備			屋内運動場 S造		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
LED照明器具 取替	40W×1 逆富士型 A41	4	灯			
LED照明器具 取替	40W×2 逆富士型 A42	1	灯			
LED照明器具 取替	40W×2 壁付照明 C42	24	灯			
LED照明器具 取替	20W×1 壁付照明 C21	3	灯			
LED照明器具 取替	埋込ｽｸｴｱ照明 埋込穴□600以下 FA	2	灯			
LED照明器具 取替	ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ 防雨型 Φ150程度 G27WP	4	灯			
LED照明器具 取替	高天井照明 HID400W相当 広角 L40	24	灯			
LED照明器具 取替	20W×1 ﾌﾞﾗｹｯﾄ照明 防湿防雨型 SUS M20	10	灯			
LED照明器具 取替	渡り廊下灯 40W×1 直付 亜鉛鋼板 防湿防雨型 N41	2	灯			
仮設足場 ｱﾘｰﾅ用	ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ 6段 養生50m2程度	1	か所			
仮設足場 ｽﾃｰｼﾞ用	ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰ 養生20m2程度	1	か所			
計						

手城小学校		電灯設備			産廃処分費　補助対象外	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
産廃処分費	金属くず	315	kg			
産廃処分費	廃プラ	4.8	kg			
産廃処分費	ランプ	23.7	kg			
産廃処分費	ガラスくず	13	kg			
産廃運搬費		1	式			
計						